

天平びとの声をきく 展示品リスト

I 期展示 9/25(土)~10/11(月)

II 期展示 10/13(水)~10/25(月)

III 期展示 10/27(水)~11/7(日)

展示番号	木簡の内容	展示期間
天平びとのご紹介		
	二条大路出土の天平びと1	1
	平城宮出土の天平びと	2
	二条大路出土の天平びと2	3
I 天平びとの50年		
1	長屋王を「親王」と表記するアワビの「贄」の荷札	1
2	内蔵付きの鹿肉のラベルの木簡	2
3	藤原仲麻呂の乱前夜の政治的緊張をうかがわせる木簡	3
II 天平びとの声を掘る		
内裏北外郭官衙出土木簡		
	内裏北外郭官衙出土土器	通期
	内裏北外郭官衙出土瓦	通期
4	平城宮内を守る兵衛たちの名前の記された木簡1	1
5	香炉と香入れの付札	1
6	香炉と香入れの付札	1
7	周防国からの塩の荷札	1
8	三河国からのサメの荷札1	1
9	平城宮内を守る兵衛たちの名前の記された木簡2	2
10	衣入れの櫃の付札	2
11	近江国からの米の荷札	2
12	三河国からのサメの荷札2	2
13	平城宮内を守る兵衛たちの名前の記された木簡3	3
14	櫃と籠の付札	3
15	紙を調製する工人の呼び出し状	3
16	備前国からの米の荷札	3
17	三河国からのサメの荷札3	3
造酒司出土木簡		
	「酒司」と記された土器	通期
	造酒司出土土器	通期
	造酒司所用瓦	通期
18	丹波国からの赤米の荷札	1
19	紀伊国からの酒米の荷札	1
20	みずがめの付札	1
21	酢の付札	1
22	水汲みの割り当て表	1
23	尾張国(?)からの赤米の荷札	2
24	備中国(?)からの酒米の荷札	2
25	甕の付札	2
26	清酒の付札	2
27	造酒司の呼び出し状	2
28	播磨国からの赤米の荷札	3
29	酒米の荷札	3
30	年号のある甕の付札	3
31	白酒の付札	3
32	酒を支給するときのメモにした木簡	3

展示番号	木簡の内容	展示期間
式部省関連出土木簡		
	「式」と書かれた土器	通期
	式部省所用瓦	通期
33	大学寮の宿直報告1	1
34	勤務評定木簡の削屑1	1
35	勤務評定木簡の削屑2	1
36	勤務評定木簡の削屑3	1
37	大学寮の宿直報告2	2
38	勤務評定木簡の削屑4	2
39	勤務評定木簡の削屑5	2
40	勤務評定木簡の削屑6	2
41	大学寮の出直報告3	3
42	勤務評定木簡の削屑7	3
43	勤務評定木簡の削屑8	3
44	勤務評定木簡の削屑9	3
長屋王家木簡		
	長屋王邸出土土器	通期
	長屋王邸出土瓦	通期
45	木上の所領から届けられた仏事用の米の送り状	1
46	片岡の所領からのカブラの送り状1	1
47	周防国からの塩の荷札1	1
48	長屋王邸で馬の管理をする役人への米の支給木簡1	1
49	長屋王邸に仕える青少年への米の支給木簡1	1
50	長屋王の御所(?)への飯の支給木簡	1
51	山方王子のお風呂を準備する人への米の支給木簡	1
52	長屋王の妻への米の支給木簡1	1
53	木上の所領から届けられた焼米などの送り状	2
54	片岡の所領からのカブラの送り状2	2
55	周防国からの塩の荷札2	2
56	長屋王邸で馬の管理をする人への米の支給木簡2	2
57	長屋王邸に仕える青少年への米の支給木簡2	2
58	御所への米の支給木簡	2
59	竹野王子への米の支給木簡	2
60	長屋王の妻への米の支給木簡2	2
61	木上の所領から届けられたもち米の送り状	3
62	片岡の所領からのカブラの送り状3	3
63	周防国からの塩の荷札3	3
64	長屋王邸で馬の管理をする人への米の支給木簡3	3
65	長屋王邸に仕える青少年への米の支給木簡3	3
66	長屋王への米の支給木簡	3
67	山方王子への米の支給木簡	3
68	長屋王の妻の側近への米の支給木簡	3
二条大路木簡		
	二条大路出土土器	通期
	皇后宮所用瓦	通期

展示番号	木簡の内容	展示期間
69	岡本宅からの瓜の進上状1	1
70	皇后宮の警備の分担記録	1
71	藤原麻呂邸の勤務分担の記録1	1
72	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札1	1
73	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札2	1
74	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札3	1
75	岡本宅からの瓜の進上状2	2
76	三河国からのサメの荷札4	2
77	藤原麻呂邸の勤務分担の記録2	2
78	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札4	2
79	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札5	2
80	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札6	2
81	岡本宅からのササゲの進上状	3
82	三河国からのサメの荷札5	3
83	藤原麻呂邸の勤務分担の記録3	3
84	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札7	3
85	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札8	3
86	近江国坂田郡上坂田郷からの庸米の荷札9	3
さまざまな木簡(航空写真上に展示)		
87	仏教行事に必要なものを請求した木簡	1
88	役所名を記した習書木簡	1
89	門の出入りに関する木簡1	1
90	門の出入りに関する木簡2	1
91	題籤軸の断片	1
92	遣渤海使の勤務評定の木簡	1
93	叙位に関わる木簡	1
94	式部省官人の勤務評定の木簡	1
95	官人の参上の日付を記した木簡	1
96	官人たちの名前を列挙した木簡	1
97	下級役人に関する文書の題籤軸	1
98	山背御田の稲刈りと稲の収納場所に関する木簡	2
99	山背の所領からのチシャなどの送り状	2
100	長屋王邸出土のまじないに関する木簡	2
101	長屋王邸が医者を呼び出した木簡	2
102	出雲臣安麻呂の勤務評定木簡	2
103	墨と小刀を進上した際の木簡	2
104	大庭の所領からのカブラの送り状	2
105	石川夫人への米の支給木簡	2
106	子を生んだ犬への米の支給木簡	2
107	木上司に所属する人々の勤務日数を記した木簡	2
108	意保御田からの瓜の送り状	2
109	縫殿に所属する人の人数を記した木簡	3
110	宮舎人の受け取り状	3
111	人夫が飯を食べ尽くして苦しんでいる状況を訴えた木簡	3
112	民部省の呼び出し状	3

展示番号	木簡の内容	展示期間
113	果実(イチイの実)酒の付札	3
114	大殿祭に使用する酒の付札	3
115	釘の付札	3
116	飯の請求木簡	3
117	美作国からの箕子の荷札	3
118	鎌の荷札	3
119	繊維製品に関する帳簿木簡	3
その他の出土文字資料		
	墨書土器(「我君思」「勿他人」「拘把散」「槐皮膏」呪符、「味物料理」)	通期
	転用硯	通期
	文字瓦	通期
III 天平びとの声を読む		
不完全な文字を読む		
120	交替勤務の分担を示す木簡	1
121	贄帳の題籤軸に二次加工された木簡	1
122	但馬国からとみられるワカメの贄の荷札	1
123	閏九月の日付が読み取れる木簡	1
124	山口御田の耕作者に米塩を支給した木簡	2
125	若狭国からの荷札1	2
126	某国からの鎌の荷札	2
127	番上官の勤務に関連する木簡	2
128	越の国(越中国か)産の綿に関する木簡	3
129	若狭国からの荷札2	3
130	人数の記された木簡の断片	3
さまざまな文字の姿		
131	煮干しのアユとフナを進上状	1
132	皇后宮を守る兵士たち(?)の呼び出し状	1
133	若狭国(?)からの荷札木簡	2
134	長屋王邸に仕える青少年への米の支給木簡4	2
135	某国からの荷札	3
136	長屋王邸に仕える人の支給木簡	3
137	雅楽寮(?)の官人の名前が記された木簡	3
形から内容を探る		
138	紐を通して束ねて保管した木簡1	1
139	奴婢の個人カードの木簡	1
140	奴婢のIDカードの木簡1	1
141	内裏用の品物の付札	1
142	僧の座に敷くムシロの付札	1
143	毎年勤務評定に用いられる個人カードの木簡1	1
144	題籤軸木簡1	1
145	題籤軸木簡2	1
146	題籤軸木簡3	1
147	津税使から北宮に宛てた手紙の封緘木簡	1
148	伊勢国から藤原麻呂邸に届けられた公文書の箱の蓋	1
149	紐を通して束ねて保管した木簡2	2

展示番号	木筒の内容	展示期間
150	奴婢の個人カードの木筒2	2
151	東門のキーホルダーの木筒	2
152	毎年の勤務評定に用いられる個人カードの木筒2	2
153	題籤軸木筒4	2
154	題籤軸木筒5	2
155	題籤軸木筒6	2
156	「封」とのみある封緘木筒1	2
157	和泉監が進上した文書の箱の蓋	2
158	紐を通して束ねて保管した木筒3	3
159	奴婢の個人カードの木筒3	3
160	「田村」の小型付札	3
161	毎年の勤務評定に用いられる個人カードの木筒3	3
162	題籤軸木筒7	3
163	題籤軸木筒8	3
164	「封」とのみある封緘木筒2	3
165	習書のかかれ文書の箱の蓋	3
科学の力・赤外線的威力		
166	武蔵国から納められた蓮の実の荷札	1
167	備前国児嶋郡からの荷札	1
168	越前国からの荷札	2
169	伊予国からの米の荷札	2
170	表裏で異なる品目を記す志摩国からの荷札	3
171	年号のある進上木筒	3
IV 天平びとの声を探る		
御食国の恵み		
172	志摩国からのアワビの荷札1	1
173	志摩国からの海藻の荷札	1
174	安房国からのアワビの荷札2	1
175	若狭国からの貝の荷札1	1
176	若狭国からの貝の荷札2	1
177	若狭国からの鯛のなれずしの荷札	1
178	若狭国からの鯛の荷札	1
179	淡路国からの荷札	1
贅の極み・贅の世界		
180	武蔵国からの鮎の荷札	1
181	丹後国からの鮭の荷札	1
182	出雲国からのアユの荷札	1
183	備前国からの貝の荷札	1
184	紀伊国からの貝の荷札	1
185	紀伊国からの鯛の荷札	1
186	筑摩御厨からの醬漬の荷札	1
天皇・皇后の後ろ姿		
187	泉津への長屋王の外出に従った者への米支給の木筒	1
188	吉野行幸で使わなかった貴賈に付けた整理用の付札	1
189	皇后宮の業務に奉仕した人員を書き上げた木筒	1

展示番号	木筒の内容	展示期間
190	油の帳簿に転用された文書箱の蓋	1
191	某事業に向出した人々の本務と食料支給の内訳を記した木筒	1
192	西坊への玉箸の貸し出し帳簿	1
木筒の「嘘」		
193	主殿寮からの殿部の呼び出し状	1
194	兵部省からの兵衛の呼び出し状	1
195	伊豆国から調として納められた荒堅魚の荷札	1
196	尾張国から調として納められた塩の荷札1	1
197	尾張国から調として納められた塩の荷札2	1
198	若狭国玉置駅家から調として納められた塩の荷札	1
199	周防国から調として納められた塩の荷札	1
役人たちの出勤状況		
200~204	毎年の勤務評定に用いられた個人カードの木筒の断片1~5	1
205	毎年の勤務評定に用いられた個人カードの木筒の削屑	1
植音絶えぬ造営工事		
206	佐紀瓦司からの小枝の進上状	1
207	泉からの材木の進上状	1
208	鉄製扉金具の製作・進上に関わる木筒	1
209	右京三条からの礫の進上状	1
210	右京職からの造営資材の進上状	1
211	越田瓦屋からの人夫の進上状	1
212	柱を抜いた際の業務報告に関する木筒	1
213	建築現場事務所に寄せられた木筒	1
都を彩る女性たち		
214	天皇の命令を命婦が取り次いだ木筒	2
215	女官に飯と塩を支給した木筒	2
216~226	女性名と数字が記された小型の木筒	2
227	奴婢の名と年齢が記された木筒	2
228	吉備内親王への米の支給木筒	2
229	女性が松を取りに行くために呼び出された際の際の木筒	2
230	雇われた女性たちの業務成績が記された木筒	2
231	婢への米の支給木筒	2
グルメの都・平城京		
232	ムラサキノリの付札	2
233	滓漬を入れた甕の付札	2
234	片岡の所領からの野菜の進上状	2
235	佐保の所領からのしょうがの進上状	2
236	耳梨の所領からの芹・チシャの進上状	2
237	橘の実の付札	2
238	柿の実の付札	2
239	矢口の所領からの黒柿の進上状	2
240	オゴノリの付札	2
241	ウニの付札	2
242	貽貝のすしの付札	2
243	夏アワビの付札	2

展示番号	木筒の内容	展示期間
244	備前国からのクラゲの荷札	2
245	フナとボラの付札	2
246	マスの干物の付札	2
247	コノシロの付札	2
官人定食		
248	常食の支給を請求した木筒	2
249	「例によって」飯を請求した木筒	2
250	米と塩の支給木筒	2
251	菜端を請求した木筒	2
252	鯛を請求した木筒	2
253	備中国からの白米の荷札	2
254	内裏を警備する兵衛の木筒	2
下級役人の懐事情		
255	役人への貸し付け金額を記した木筒	2
256	月借金を申請した木筒	2
257	借金の申請と関連する木筒の断片	2
258~260	続労銭の付札1~3	2
261	不食米の帳簿木筒	2
産地指定の新物ワカメ		
262	下総国からのワカメの荷札	2
263	常陸国からのワカメの荷札1	2
264	常陸国からのワカメの荷札2	2
265	但馬国からのワカメの荷札	2
266	伯耆国からのワカメの荷札	2
267	長門国からのワカメの荷札	2
268	阿波国からのワカメの荷札	2
寧楽を支えた地方の力		
269	志摩国からの海藻の荷札	3
270	三河国からのイギスの荷札	3
271	甲斐国からのクルマミの荷札	3
272	伊豆国からの荒堅魚の荷札	3
273	安房国からのアワビの荷札	3
274	常陸国からの養銭の荷札	3
275	能登国からのイリコの荷札	3
276	丹波国からの小麦の荷札	3
277	出雲国からのムラサキノリの荷札	3
278	隠岐国からの海藻の荷札	3
279	備前国からの醬の荷札	3
280	美作国からの鉄の荷札	3
281	周防国からの塩の荷札	3
282	紀伊国からの巻き貝の荷札	3
283	伊予国からのサバの荷札	3
284	中宮舎人の名前を列記した木筒	3
285	伊豆国造へ米の支給木筒	3
286	赤染豊嶋の名が記された木筒	3

展示番号	木筒の内容	展示期間
みやこぐらしのいろいろ		
287	左京職からの雀と鼠の進上状	3
288	左京職からの鼠の進上状	3
289	条坊の記された木筒の断片	3
290	右京四条からの槐の花の進上状	3
291	西市での買い物用の銭の付札1	3
292	要劇銭の付札	3
293	値食銭の付札	3
294	米の運搬経費を記した木筒	3
295	泥棒をした少年が処分をされた際の際の木筒	3
平城京の言葉のかけら		
296	荒炭を至急貸してほしいという手紙の木筒	3
297	何かを切々と訴えた木筒	3
298	塩殿の米を進上した際の際の木筒	3
広がる銭の力		
299	西市での買い物用の銭の付札2	3
300	櫛本からのミズアオイの進上状	3
301	各種の土器の数量と値段が記された木筒	3
302	帳簿としても利用された銭の付札1	3
303	女性が保管していた銭の使い道を記した木筒	3
304	瓢を購入した際の際の木筒	3
305	帳簿としても利用された銭の付札2	3
繁栄を支える手工業		
306	吉備内親王に幡を送るように命じた木筒	3
307	縫殿女への米の支給木筒	3
308	土師器づくりの女性への米の支給木筒1	3
309	土師器づくりの女性への米の支給木筒2	3
310	鋳物師への飯の支給木筒	3
311	金属職人への米の支給木筒	3
312	武器職人への米の支給木筒	3
313	巻物の帙をつくる職人への米の支給木筒	3
314	椅子職人への米の支給木筒	3
同文荷札の意味すること		
315・316	若狭国三方郡弥美郷からの塩の荷札	3
317~319	上総国朝夷郡健田郷からのアワビの荷札	3
V まだ見ぬ天平びと		
平城宮東方官衙出土木筒など(水漬状態の木筒)		通期